

国士舘大学合同練習、山梨学院大学との試合の反省

【全体】

成果

- ・ターンオーバーからの切り替えの早さ

課題

- ・ファーストタックラーの姿勢→基本的なタックルの姿勢を確認（次の実践まで）
- ・2人目の寄り→ダブルタックルの2人目の入り方を確認（次の実践まで）
- ・セットの遅さ→普段の練習からジョグセット

【FW】

成果

- ・ラインアウトの成功率の高さ

課題

- ・マイボールキックオフが面で上がっていない→合同練習で確認
- ・相手のクイックに人数をかけられていない→セットを早く
- ・アタックポッドの機能→ポッドについて理解を深める。BKと連携（合宿まで）
- ・ポッドの三角形の3人の位置→深い位置取り
- ・チェイスのシステム→BKとチェイスのシステムの確立（合宿まで）
- ・モールディフェンス→合同練習で確認

【BK】

成果

- ・マイボールを継続することができ、ターンオーバーされることが少なかった。

課題

- ・アタックラインのセットの時間

→ラインのセットを早くする意識を普段のADから持ち、実践を重ねる中で早くする。

- ・左右にラインを作れなかった→もう1人のフリーマンが機能する
- ・ポッド内でのオプションが少ない→アタックADの中でFWと確認（合宿まで）
- ・キックの使い分け→キックチェイスのシステムの確立、サインの確認、FWに共有（合宿まで）
- ・フリーマンの使い方→選択肢や状況を外からフリーマンに伝える